



みずの通信

水野会計事務所

500-8288 岐阜市中鶉 3-70-7
TEL058-273-2484 FAX058-273-2416

2013. 10

消費税増税

安倍首相が、消費税等を来年の4月から5%を8%に増税するかどうかを10月上旬に決定すると言っています。

私は、首相は増税することをすでに決定していると思っています。

ではなぜ10月上旬まで判断を保留するのでしょうか。

それは、慎重に判断したよ、というのを国民に示したかったということもあるでしょうが、それよりも、消費税等の改正経過措置の指定日が9月30日だからだと思うのです。

消費税等の改正の経過措置には、指定日までに契約した請負契約は4月1日以後に完成引渡しになっても、消費税等は8%ではなく5%でよいという規定があります。これにより前回の改正の時もその前も、駆け込み需要が起き、消費税増税後はその反動で景気が落ち込むということがありました。政府としては消費税増税後に景気が落ち込むことは絶対に避けたいところです。

そのために指定日9月30日前に増税すると決定すると駆け込み需要に火がつく恐れがあることから、その日が去った10月上旬に増税すると発表するのだと思います。何度となく有識者会議が開催されましたが、儀式であって、たぶん、ほとんど参考にされることはないだろうと思います。

アベノミクスの提唱者が、消費税等を毎年1%ずつ上げていけばよいと提言していました。発言力の強い人の意見ですからマスコミもよく取り上げますが、毎年わずか1%ずつ増税していくというよりは、価格転嫁が可能になるのでしょうか。

一般消費者に対しては、端数処理の問題で価格転嫁は難しくなるでしょうし、業者間では値引きがあったかどうかよく分からない範囲の金額だと思います。また、度重なるシステム変更の費用は中小企業の経営を圧迫します。マクロ経済的にはどうかは知りませんが、ミクロ経済的には堪ったものではないでしょう。

児童手当

子ども手当が児童手当にかわり、所得制限が設けられました。



3歳未満が月額15,000円、3歳から小学生まで月額10,000円（第3子からは月額15,000円）、中学生は月額15,000円となっています。それが所得制限に引っかかると一律月額5,000円となります。（当分の間とされていて、本来は0円です。）

給与所得者でだいたい年収900万円以上の方が対象となるわけですが、2子小学生で試算してみました。

社会保険料の個人負担額の14.8%（介護保険を含む）も考慮すると、10万円昇給されると手取り金額としては63,000円弱となります。そこで支給制限に引っかかると、今まで支給されていた児童手当が24万円から12万円に減額されることとなります。つまり昇給されて手取りが減るといふ現象が起きます。

逆算すれば、19万円昇給されないと手取りが同じにならない現象が起きます。

今のご時世、一年間に19万円以上の昇給はなかなかないでしょうし、会社が儲かって、ボーナスが奮発されて喜んだら、所得制限の金額をオーバーして、児童手当が支給されなくなって、逆ザヤになってしまった、という笑えない話もあるでしょう。

たくさん貰っているからいいじゃないかと言わないでください。このような逆転現象が生じる制度

は極めて不公平で未熟な制度だといえます。高校の授業料の無償化も詳細な計算式は決まっていますが、同様な制度となりそうです。ということは、この所得制限制度に矛盾を感じず、推進していることとなります。

税務調査

今年から税務手続き関係の法律が変わりました。一般的には、手続きの厳格化、見える化、と言われています。刑事事件のように冤罪を失くす意味もありますが、融通も利きにくくなるということもあるでしょう。

具体的には、税務調査が長期化するとされています。1件当たりの税務調査が長期化するという事は、税務職員の人数は増えていませんから、税務調査の件数は減るとされています。これにより書類照会等は増えることとなります。書類により不明点を照会し、回答がない、解明しきれない等の場合は税務調査に移行するという事になりそうです。

何分、今年からの施行ですので、税務署等も試行錯誤が続くと思います。

外国人留学生

FM岐阜のラジオで聴き、ネットで確認した話です。

日本が日本人学生を海外に留学させるための予算は大体年 30 億円ほど、逆に海外から日本に留学してもらうための予算は 10 倍の 300 億円ほどとなっています。

外国では外国人留学生の授業料は自国民の学生の 3 倍ほどとなっているのに対し、日本は国立大学の場合はほとんど無償、大学院等でも月 15 万円以上が奨学金として支給されるそうです。日本語学校生徒に対しても月 12 万円ほど支給されているとのこと。

外国人留学生のうち中国人が 63%、韓国人が 13%、台湾人が 3%で合計 80%となります。アジア全体で 94%となります。外国では留学生の出身国が偏らないように割り振る制度があるそうですが、日本ではそのような制度がないのです。

これは生徒減少に悩む大学の経営を助けるための文部科学省の政策なのでしょうか、それとも来日する外国人を大盤振る舞いでもてなしたいという日本人の気質によるのでしょうか。(復興財源を用いて、ほとんど無償で多くの外国の人を日本の観光旅行をさせたということをNHKでやっていましたが、あれも日本はまだ大丈夫だということを海外に向けて広報することが復興につながるという趣旨だったと思います。)

外国人留学生への奨学金制度、米山奨学金も月 14 万円です。日本人は外国人に対して本当に気前がいいです。

雑感

若い時、手塚治虫の「火の鳥」を夢中になって読んでいた人はいませんか。(私はその一人です。) その「鳳凰編」は東大寺建立に関わる仏師、我王と茜丸の物語です。その茜丸のモデルではないかと思わせる人物、金丸(きんまる)は岐阜市ゆかりの人で、金丸が東大寺建立に多大な功績があったとして天皇より授かった金銅獅子唐草文鉢が、国宝として雄総山護国之寺に保存されています。岐阜市に「茜部」という地名がありますが、この辺りは平安時代から室町時代にかけて「茜部荘」と呼ばれ、美濃国の東大寺領荘園のひとつでした。手塚治虫が茜丸の「茜」をここからとったのだろうと推察すると、ご当地びいきの心が騒ぎます。



法月倫太郎の「一の悲劇」を読みました。ちょっと古い小説(まだ携帯電話が普及していない)ですが、トリックは秀逸でした。

映画「風立ちぬ」の感性は私には分かりませんし、「スタートレック」は前評判ほどでもないかなと思いました。でも「パシフィックリム」は面白かった。他の話題作はまだ観ていません。



胡蝶にも ならで秋経る 菜虫哉(芭蕉)